

1. 事務的な確認事項

今年度の報告書について

■「使える」報告書をつくって欲しい

◇「使える」とはどういうものか？

- 今年度の単純な報告だけでなく、これまでのプロセスをわかるものが欲しい
- 今後イベントなどを行う場合の参考書になるようなもの
- 次回のサンゴ礁年を見据えて失敗事例にも踏み込んでほしい
- 「サンゴカフェ」や「サンゴマップ」などを事例に活動マニュアルが作れないか
- ポストサンゴ礁年の広報ツールとなるようなもの

【結論】

次回推進委員会において事務局から編集方針案を提示

今年度の成果物の今後について

■キャラクター利用について

- 来年度以降も「礁太」は非営利の活動については使用できる見込み

■すごろく

- 非営利の活動に関しては積極的に使用してもらいたい

■サンゴ礁年パネル

- HPでデータをダウンロードして使用できるようにしたい

■サンゴ礁年ホームページ

- (環境省・木住野氏より)石垣のモニタリングセンターのサーバーに引き継いで設置ができないか検討中
- モニタリングセンターのホームページは、もともとのアクセス数が少ないため、他のアクセスの多いホームページへの移行はできないのか？
- 今年、「活動登録」の仕組みが有効活用され、これに関しては「継続・継承できないか？」という要望が多い。ただし、システム維持やチェック機能が必要。

【結論】

次回推進委員会に向けて継続検討

■メーリングリスト

- 無料のメーリングリストサービスへ移行。ただし管理人を誰がするか課題。

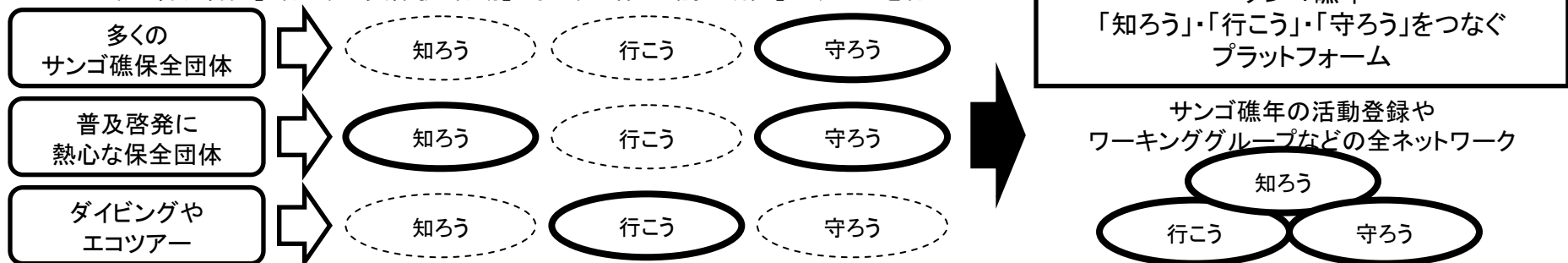
2. サンゴ礁年の「継承」に関する議論

サンゴ礁に関する様々なネットワークやつながり
 (学会、ダイバー、教育者、地域の協議会などそれぞれのネットワーク)がすでに複数存在する中で
 あらたに、この「サンゴ礁年のつながり」をネットワークとして残しても
 特色、独自色、存在意義を明確にしない限り、自然消滅してしまう可能性が高い！
 そこで議論のはじめに、「サンゴ礁年の活動の何がよかったのか？」を検証した



「サンゴ礁年の活動」において良かったこと、何がメリットだったのか？

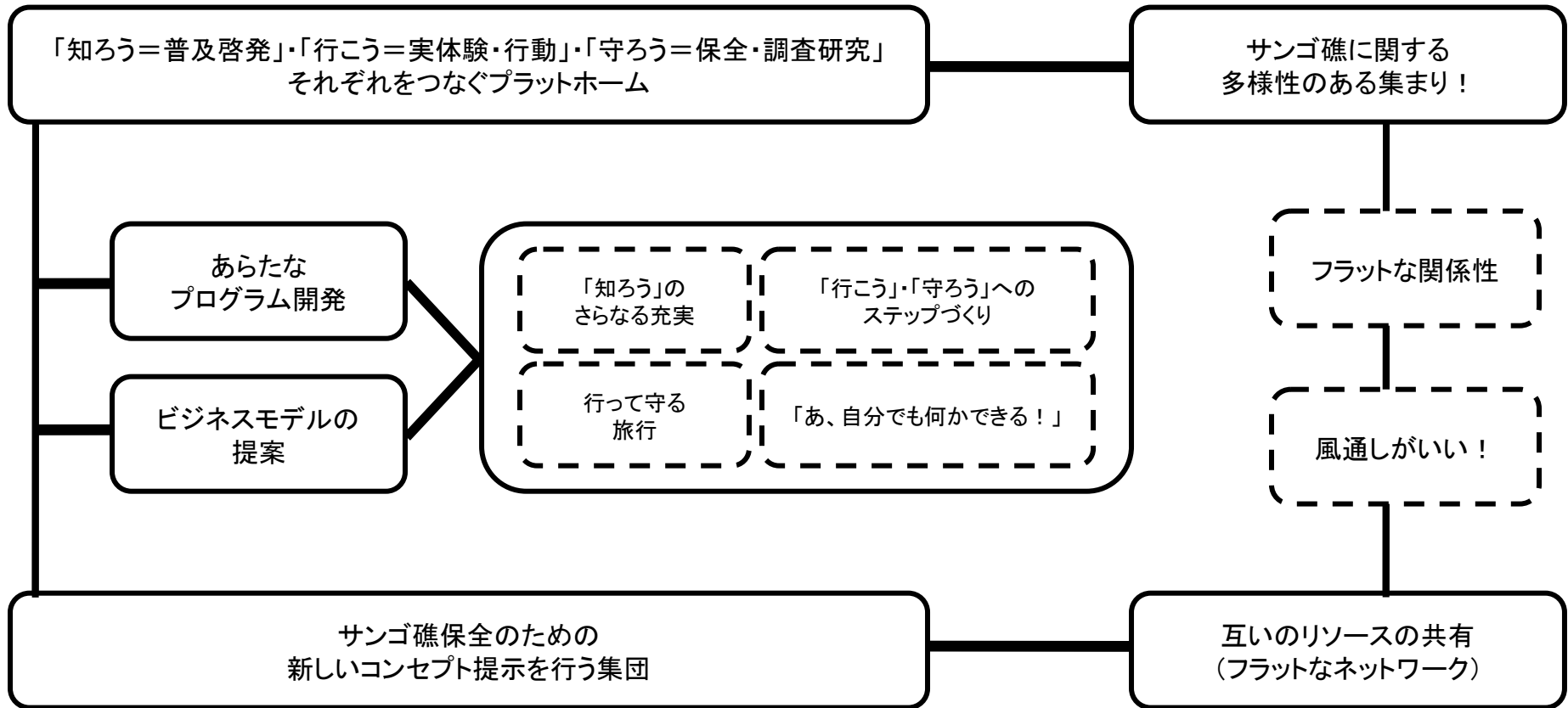
- これまで関わりのなかったセクターの人との出会い・つながりができた
- 保全活動を行っているものにとっては「今年は国際サンゴ礁年」という御旗がたち、活動がしやすかった
- 活動登録の仕組み・・・実際に参加者を獲得することができた！
- 活動登録の仕組み・・・各種環境や自然イベントの情報サイトやMLの中では埋もれてしまう情報が、
 「サンゴ礁」に関する情報だけが集約され目立った
- 「参加型スタイル」の実践・実績と、それにともなって仲間の拡がりがあった
- いい前例ができた
- 企業とのつながりができたNPOや市民団体があつた
- 新聞等メディアにおいて、これまでになく「サンゴ」や「サンゴ礁」が扱われる年だった。露出の機会が増えた
- 沖縄、学会、保全活動家、ダイバー、(環境)教育活動家・・・とそれぞれのセクターを超えて情報収集ができた
- 「サンゴカフェ」や「サンゴマップ」など有志の集まりで新たなイベント(プロジェクト)が生まれた
- 「知ろう＝普及啓発」「行こう＝実体験・行動」「守ろう＝保全・調査研究」のすべてを行ったこと



前ページの『「サンゴ礁年の活動」において良かったこと』をふまえて
 サンゴ礁年を「継承」するにあたって
 その存在意義、存在目的、継承ネットワークの独自色を何にするべきか議論を行った



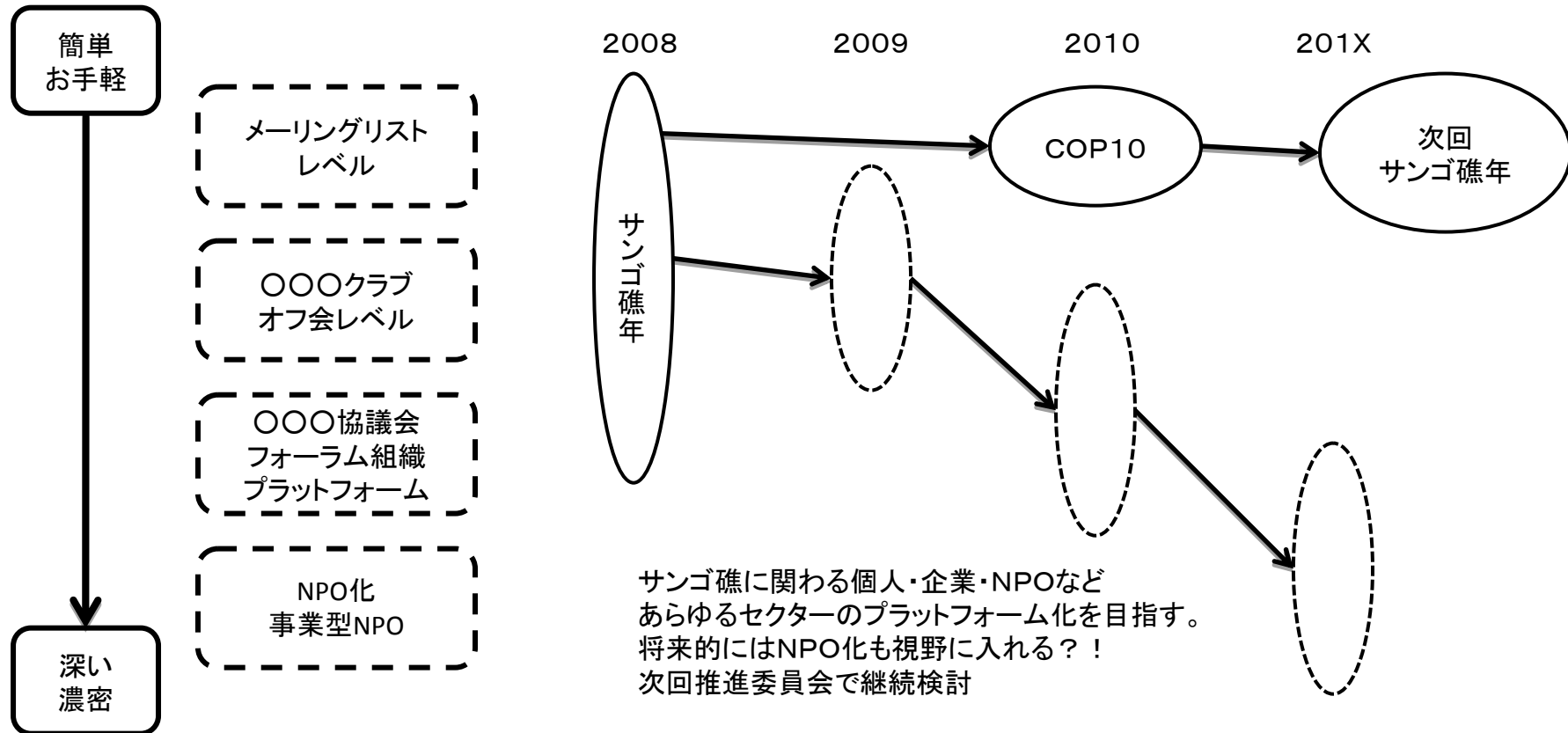
「サンゴ礁年継承ネットワーク」の存在意義・存在目的は何か？



継承ネットワークの存在意義、存在目的を議論したのち、
組織体のレベルとビジョンを考えた



どれくらいのレベルの組織体を考えるか？ / 今後のビジョンは？



宮古島・エコガイドカフェ・猪澤さん提案の今後の活動報告の仕組みについて議論



「新聞ブログ」を活用した「活動報告」のポータルサイト提案

■新聞ブログ(<http://www.allianceport.jp/shinbunblog/>)を活用した「活動報告」のポータルサイト

□このサイトの目的

- 「実施したこと」の共有……社会化、情報発信
- アクションの共有……情報共有
- 事前のイベント告知も可能

□運営と運営費用はどうする？

- ボランティア編集長ならびにサイト運営費用を猪澤さんが担ってくださる
- ただし、費用をまかなうために、サイトに広告が入ることを了承いただきたい

【結論】

当時の委員会参加者は賛同。
現在のホームページやメーリングリストなどの継承・移行などとあわせて
全体像を今後整理していく。

□新聞ブログイメージ

- 猪澤さん作成のイメージ(<http://webman.jp/mnews/cat1/09/post.html>)
※デザイン等はあくまでイメージですので、記事はダミーです。